

令和 3年度予算見積調書

課室名：水環境課
 担当名：浄化槽・川の国応援団担当
 内線：3088 (単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|--|---------------------------|------|---|-----|------|-------------|---------------|---------------------|
| B29 | SAITAMAリバーサポーターズプロジェクト事業費 | | 一般会計 | 総務費 | 環境費 | 公害対策費 | ふるさとの川再生戦略推進費 | |
| 事業期間 | 令和 3年度～ 令和 8年度 | 根拠法令 | 環境基本法、水質汚濁防止法、水循環基本法 | | | 宣言項目 | SDGsゴール | 6, 14, 15, 17 |
| | | | | | 分野施策 | 051246 川の再生 | SDGsターゲット | 6-3, 6-6, 6-b, 14-1 |
| 1 事業概要 | | | 5 事業説明 | | | | | |
| <p>川がもたらす豊かな恵みを持続可能な形で利用していくためには、川の保全や共生の取組を、官・民・地域社会のパートナーシップにより進めていく必要がある。</p> <p>取組への企業や県民の参画と、地域活動団体（川の国応援団）の育成及び交流促進も含めたパートナーシップを構築するため「SAITAMAリバーサポーターズプロジェクト」を推進し、SDGsの実現を目指す。</p> <p>(1) 協議会運営費 676千円 (2) プロジェクト事業推進費 15,870千円 (3) 団体支援交流促進費 4,885千円</p> | | | <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 協議会運営費 プロジェクト協議会開催（年3回）、生活排水対策推進協議会（6流域） 676千円 イ プロジェクト事業推進費 ポータルサイト制作・運営、マッチングコーディネート 15,870千円 ウ 団体支援交流促進費 実技講習実施、サポートデスク拡大 4,885千円 活動資材の提供・貸出し（通年）、全体交流会（2月）、環境管理事務所管内会議、流域会議（通年）、川ガキ養成（通年）、川の国応援団PR（通年）</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア プロジェクト協議会の開催 地域団体代表、企業、自治体等による「SAITAMAリバーサポーターズプロジェクト協議会」を開催し、川との共生活動の方向性、プロジェクト全体の企画・運営等について協議する。</p> <p>イ プロジェクト事業の推進 企業及び県民の参画により川との共生活動の強化を図るため、次の事業を実施する。</p> <p>(ア) 企業との連携促進 団体の活動と企業の支援メニューをマッチングするしくみの構築、企業・団体の交流促進</p> <p>(イ) 県民の参画促進 個人会員の登録システムの構築、河川清掃活動の協力者募集や情報発信、各種イベントの開催</p> <p>ウ 地域活動団体の支援と交流促進 (ア) 活動資材の使い方講習、SNS講習、河川パトロール、災害ボランティア等の実技講習の実施 (イ) 団体や学生などが活動発表や交流促進する「川の再生交流会」の開催 (ウ) サポートデスクの充実、拡大 (エ) 川遊びやカヤック体験、生き物調査など川ガキ養成の支援 (オ) 団体活動のチラシや動画によるPR イ(ア)、(イ)の事業を効果的に実施するため、コーディネーターの設置及びポータルサイトの開設・運営について、民間からの公募プロポーザルによる企画提案を受け、実施する。</p> <p>(3) 事業効果 埼玉の豊かな川を育む自発的な活動が、県民・企業の連携のもとで多数実施され、持続可能な活動を支援するしくみの構築が図られる。</p> | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.0人=28,500千円 | | | | | | | | |
| 予算額 | | | 財源内訳 | | | | 一般財源 | 前年との 対比 |
| 決定額 | 21,431 | | | | | | 21,431 | 16,185 |
| 前年額 | 5,246 | | | | | | 5,246 | |